

FRANCE AND BRITAIN  
ART FOR A NEW AGE 1817-1917  
NATIONAL MUSEUM WALES

kkt! 開局35周年記念

ターナーから  
モネへ

ウェールズ国立美術館所蔵  
英国の至宝

2017 7/29<sup>土</sup> → 9/10<sup>日</sup>

主催 = 熊本県立美術館 / KKT熊本県民テレビ / 読売新聞社

後援 = フリテッシュ・カウンシル / 熊本県文化協会 / 熊本県美術家連盟 / 熊本日英協会 / 熊本日仏協会  
熊本県市町村教育委員会連絡協議会 / 熊本県図画工作・美術教育研究会 / 熊本県高等学校教育研究会美術・工芸部会  
熊本県高等学校文化連盟 / 熊本県博物館連絡協議会 / NHK熊本放送局 / エフエム熊本 / FM791

特別協賛 = 肥後銀行

企画協力 = 株式会社ホワイト・インターナショナル

◎月曜休館 ただし8月14日(月)は開館(8月8日~8月20日は連続開館)  
8月28日(月)は「障がいのある方々の鑑賞デー」として開館します。

◎開館時間 9:30-17:15  
入館は16:45まで

観覧料 = 一般1300円(1100円) / 高・大学生800円(600円) 中学生以下は入場無料

( )内は前売・団体20名以上の料金。障がい者手帳をお持ちの方は無料です。

本館2F展示室・細川コレクション常設展示室との共通観覧券(一般)1500円(団体1300円)

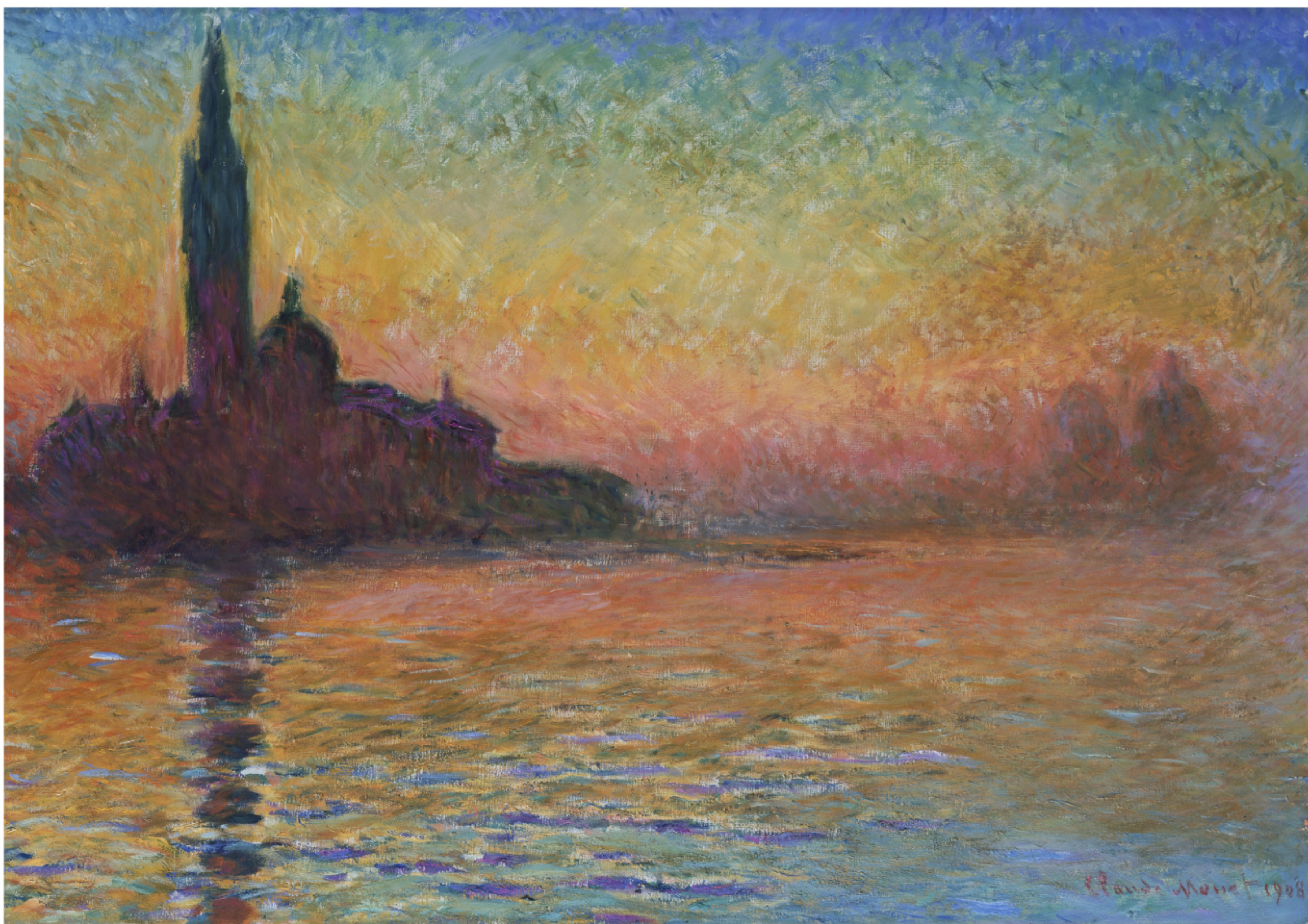
高校生が教師引率のもと授業・教育の一環として鑑賞する場合は無料(前日までに要予約)

●前売券は、チケットぴあ [Pコード:768-352 / セブン-イレブン、サンクスほか]、ローソンチケット [Lコード:82991 / お客様インフォメーション0570-000-777 (10:00-20:00)]、イープラス [http://eplus.jp / ファミリーマートほか]、セブンチケット [http://7ticket.jp]、JTB・JTB総合提携店、県庁売店、熊本市役所売店、長崎書店、サンリブシティくまなん、染織工芸サロン和の國、熊本市内各大学売店・各プレイガイド、熊本県立劇場、熊本県立美術館・分館などで販売。

KUMAMOTO PREFECTURAL MUSEUM OF ART  
熊本県立美術館[本館]  
〒860-0008 熊本中央区二の丸2番 TEL.096-352-2111 FAX.096-326-1512  
<http://www.museum.pref.kumamoto.jp>

特別協賛

うるおいある未来のために。  
肥後銀行  
HigoBank



ピエール=オーギュスト=ルノワール《会話》1912年 ©National Museum of Wales

クロード=モネ《サン=ジヨルジョ=マッジョーレ、黄昏》1908年 ©National Museum of Wales

ウェールズ国立美術館は、イギリスの南西部・ウェールズ地方のカーディフ市に1907年に設立された、世界屈指のコレクションを擁する美術館です。自国イギリスの絵画はもとより、フランス絵画の宝庫としても名高く、ミレー、コロ、マネ、モネ、ピサロ、セザンヌなど、印象派をはじめとする近代の巨匠たちが名を連ねます。また19世紀イギリス風景画の巨匠のターナーやコンスタブル、ロセッティらのラファエル前派などイギリスの画家たちの作品群も充実した内容を誇るものです。

この展覧会ではウェールズ国立美術館の誇る珠玉の名品群により、フランスとイギリスの画家たちによる美の対話の歴史を辿ります。印象派のモネやピサロは、1870-71年の普仏戦争時にロンドンに滞在し、ターナーやコンスタブルなどイギリスの巨匠たちの描く光と色彩に深く感化されました。また19世紀後半からは多くのイギリスの画家たちが印象派などフランス最新の動向を吸収するなど、英仏間に紡がれた美の交流は豊かな実りをもたらしました。この夏、遠くイギリスから海を越えてきた名画たちの競演を心ゆくまでご堪能ください。

### スライド・トーク

「ターナーからモネへ—英仏絵画の競演」  
20名以上のグループ・団体への鑑賞プログラム  
(約20分の解説 ※要予約)  
実施期間: 展覧会会期中  
(7月29日[土]~9月10日[日] / 休館日を除く)  
講師: 岡田真梨子(当館学芸員)、村上 哲(学芸課長)

### ミュージアム・セミナー

「もっと外へ—風景画のあゆみ」  
8月5日(土) 14:00~15:00 本館・講堂  
講師: 岡田真梨子(当館学芸員)  
「モネとロンドン—光は海峡を越えて」  
8月26日(土) 14:00~15:00 本館・講堂  
講師: 村上 哲(当館学芸課長)

### こども美術館

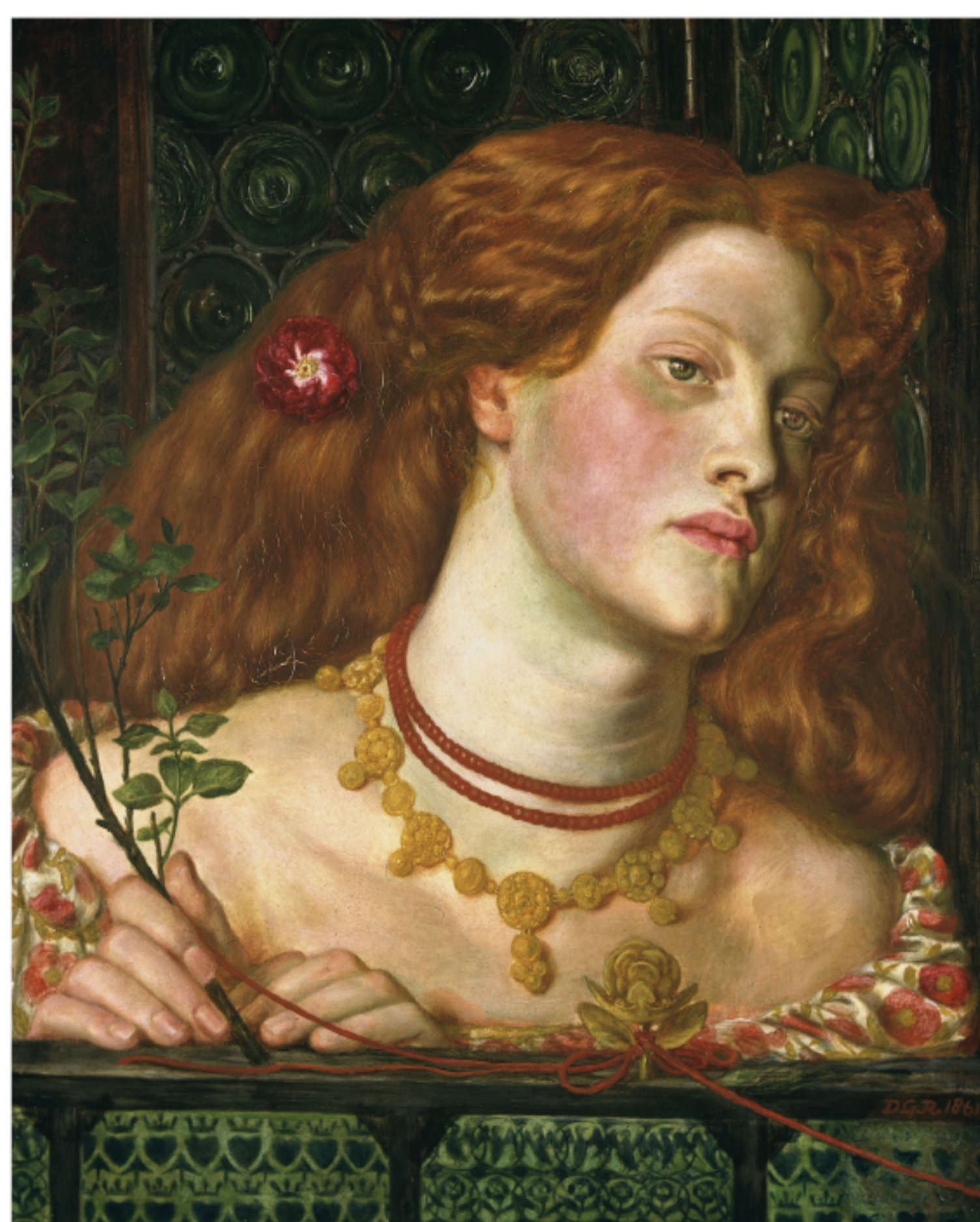
「モネはターナーから何を学んだ? —フランスの絵とイギリスの絵」  
8月20日(日) 10:30~12:00 本館・講堂  
小・中学生向け講座&ワークショップ  
※詳しくは熊本県立美術館(TEL 096-352-2111)までお問い合わせください。



エドワード=バーン=ジョーンズ《運命の車輪》1882年頃 ©National Museum of Wales



ジョゼフ=マロード=ウィリアム=ターナー《難破後の朝》1840年頃 ©National Museum of Wales



ダンテ=ゲイブリエル=ロセッティ《麗しのロザムンド》1861年 ©National Museum of Wales



ジェームズ=ティソ《別離》1872年 ©National Museum of Wales

ターナーから  
モネへ

ウェールズ国立美術館所蔵  
英国の至宝

FRANCE AND BRITAIN  
ART FOR A NEW AGE 1817-1917  
NATIONAL MUSEUM WALES

#### 交通案内

- JR / 熊本駅から熊本城周遊バス(通称しろめぐりん)で「熊本城二の丸駐車場」下車、歩いて3分。上熊本駅からタクシーで10分。
  - 市電 / 「熊本城・市役所前」または「花畑町」下車、歩いて15分。
  - バス / 交通センターから歩いて15分。または熊本城周遊バスに乗り換え「熊本城二の丸駐車場」下車、歩いて3分。
  - 空港 / 阿蘇くまもと空港から空港リムジンバスで交通センターへ、センターから歩いて15分。
  - 駐車場 / 二の丸駐車場(有料)、三の丸第2駐車場(有料)。
- ※「熊本地震」の影響により通行規制が行われています。変動の可能性がありますので、詳しくは当館までご確認ください。

